

ボランティア養成研修



平成30年6月9日(土)～10日(日)

【趣 旨】 青少年教育施設の役割を理解するとともに、野外活動等の指導・支援ができるボランティア及び指導者の養成・確保を図る。受講後は「法人ボランティア」として登録され、全国の国立青少年交流の家・自然の家及び国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）において活動を行うことができる。また、「ボランティア養成共通カリキュラム」と、「自然体験活動指導者（NEALリーダー）」の科目履修互換制度事業を実施する。

【活動場所】 国立大隅青少年自然の家（本館）

【参加者】 27人（高校生14人・大学生8人・社会人5人）



ボランティア活動の意義



青少年教育における体験活動（アイスブレイク）



自然体験活動の技術（野外炊飯）



自然体験活動の安全管理（普通救命講習）



2日間のまとめ



修了書授与

【参加者の感想】 ○必要な考え方や行動について深く学ぶことができました。今後、活動しながらしっかり育みたいですね。
○自然体験活動は体験が大切だと思っていたら、体験を通しての学びが大切だと分かりました。